

はじめに

植物の素晴らしい香りは誰もが嗅ぐことができるが、香りの勉強は難しい。何をどのように学ぶのかわからない。そう思っているかたはたくさんおられるであろう。

香りをよく知るためには、1つ1つの香り物質を嗅いで知ることと有機化合物である匂い物質を化学的に知ることの2つの作業が必要である。この2つは一般の人にとっては容易なことではない。香りを嗅ぐことは天然香料であれば販売されているものもあるのでいくつかは嗅ぐことができるが、それは何百もの香気成分の混合した香りであり、1つ1つの匂い物質は少量販売されていないので入手できない。一方、化学的理解はわかりやすい教科書があればだれでも学ぶことができるはずであるが、化学を専門としていないかたが取り組むにはなかなかエネルギーが必要である。

このような状況を踏まえ、香りの化学的理解に重点を置きながら、香り全体の理解を確実にするために、検定という方法で誰でも香りの勉強ができるようにしていく道を開くことを考えた。フレーバー・フレグランス検定を対策講座で香りを確かめながら3級、2級、1級と進んでいけば、香りのことをよく理解できる。「アロマブレンダー[®]」という称号も得ていただきたい。

本書は、香料業界で第一線の仕事をしてきた研究者や大学で香料関係の教育研究を行ってきた者が討議を重ねて、アロマやアロマセラピー、調香などに関心があり香りの勉強を目指す方々に、あるいはこれから香料の世界に入ろうと考えておられる方々に香りの基礎知識をわかりやすく伝えようと工夫して書かれたものである。この一冊で化学の考え方で香料の理解ができるようになる。目標を持っての勉強で達成感も味わっていただきたい。

本書の出版にあたって、三共出版 秀島 功氏に大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

2018年8月

著者を代表して
藤森 嶺